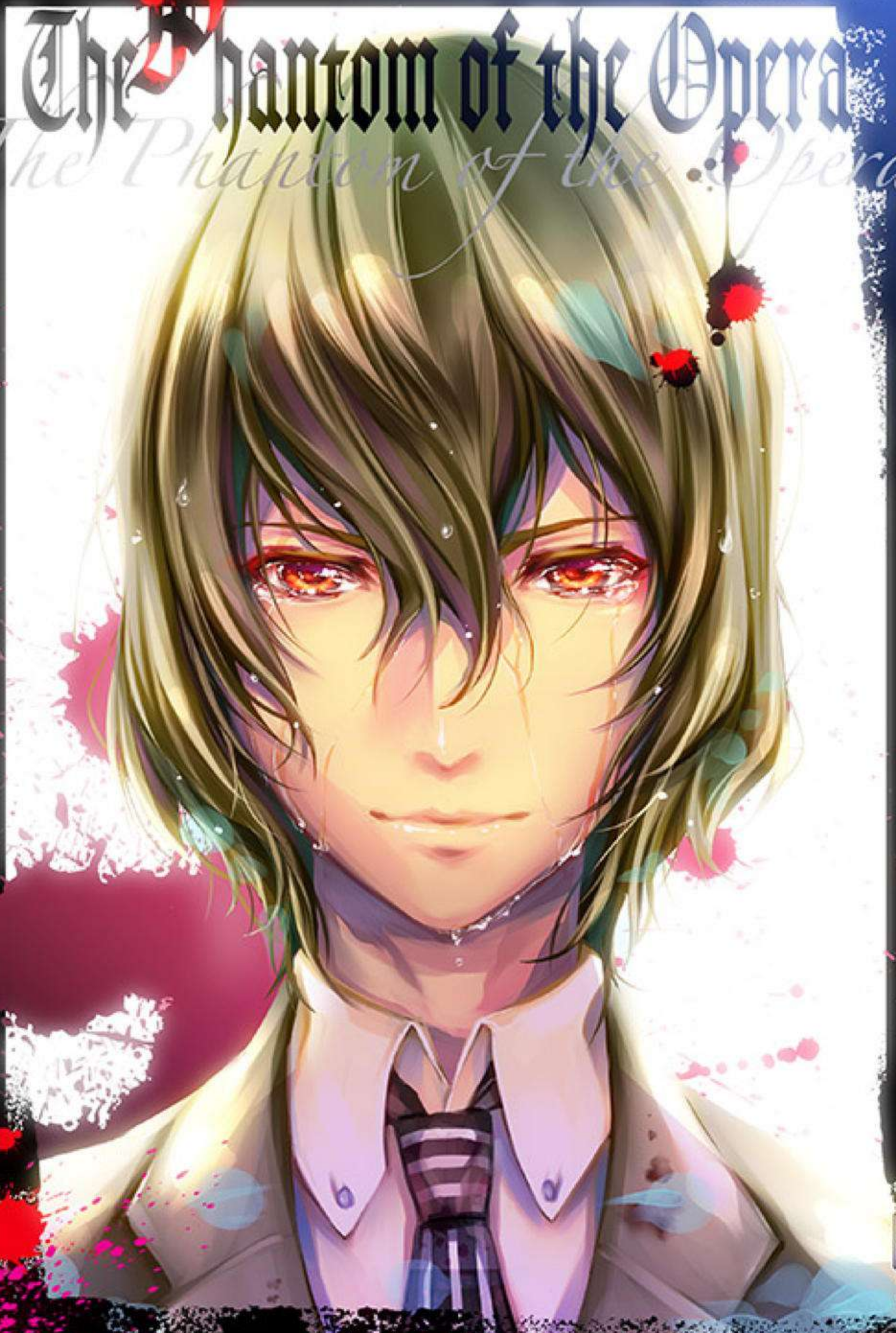


Akechi Goro X Hero
Persona5 unofficial fan book

The Phantom of the Opera

The Phantom of the Opera



10

Akechi Goro X Hero
Persona5 unofficial fan book

The Phantom of the Opera

The Phantom of the Opera

The Phantom of the Opera



heavenly
Kiki Amayuzumi Dec
Persona5 unofficial fan book
Akechi Goro X Hero





——何度も同じ夢を繰り返して見ている

—そう
俺はこの場面を
よく知っている



ああ



また失敗か



やっぱりこの前の場面から
やり直さないといけないか
けど、戻れないしな…

何度やっても死なない
コレを…俺は殺さなけ
ればならない



まるで時を巻き
戻すかのようだ



奴はここで必ず
元の状態に戻る

何度も何度も何度も
いい加減しつこい
んだよ、君は……



何故かって？
愚問だ

あの時は現実での
殺しだったから
気が昂ぶっていて
見逃したただけだ

獅童さん、「仕事」
終わりましたよ

名前を呼ぶなど
言っているだろう

殺す事に迷いはなかった
仕事は的確に進めたはずだ



けれど結果は俺の完敗
俺が殺したのは現実の
こいつじゃなかった

俺はもう
失敗はしない



今こいつを
殺さなければ
俺の築いた全てが
台無しになる

今こいつを殺ら
なければ俺は……

俺の前から
消えてくれ
ジョーカー

死ぬ

——今？

今ってなんだ？



今日の日付は？
時刻は？
場所は？

……そういえば

そうだ……
ジョーカー達はもつと
以前から俺をハメようと
計画していたはずだ

ここで何度やり直そうが
結果は変わらない
ここは……何処だ？

——俺は……死んだのか？



——確かあの時
俺は獅童の認知上の
俺自身に……

俺は何故ここに
いるんだ？

俺は……俺は
俺は俺は俺は

何故こんなことを
してんだ？

何故
思い出せない

もうそんなことどうだつてらら
ここが何処だろうが
知ったことじゃない

——そうだ



俺はこいつを
殺したい

そうだな：
俺は獅童のパレス
から消えた後

なんらかの原因で
ここに留まっている
違うか？

そしておそらくお前は
俺の作り出した
認知のジョーカーだ

新島牙の認知の
ものではない

俺が死んでいて
ここが死後の世界
だっていうなら
それも上等さ

どうせ褒められた
人生じゃなかった

なんだ、死んでいても
感触はするんだな

実感が湧くなら
なおのこといい
気がすむまで何度だって
殺してやる

何度やっても
殺せないじゃなく
何度だって気の済むまで
殺れるってことだろ

俺のこれまでが台無しに
なったのは、もういい

え？
……何っ

ただ、このいつかに負けたって
いうのが気に入らない

明…智

なんだ、ここ
簡単に出られる
じゃないか

……ここは
俺の部屋？

特別房から
移動したのか

動けない……

明智！

明智は？

束縛か……

何故今さら
怪盗服に……

やあ
起きた？

君、変な本を
読んでるんだね
なんだいこれ？
花言葉とか女性誌とか

これも怪盗に
必要なリサーチって
ことかな？

全く酷い部屋に
住んでるよね

初めてここに来た時は
内心笑っちゃったよ



青臭い正義に
青臭い言動

大人社会の残酷さを
知らないで自分たちの力で
なんとかできると思っ
ている子供ガキの集まり

ガキの怪盗団ごっこ
なんてバカらしくて

利用するのも容易いと
思っていたんだけど…

へえ…



いい表情カオだ
さすが僕の認知
というべきかな

反応表情…どれを
とつてもジョーカー
そのものだ



俺がここでどうい
う存在だろうが関係ない

明智、あの時お前は
負けを認めただ
それが全てだ…


10/11



今更何故俺に拘る？
俺への復讐か？


獅童のパレスに
乗り込んでいた
怪盗団と戦った
そして敗北した

こだわる？
この俺が君に？



そうだね、
こだわってるさ
君なんかには敗北した
自分が許せない

もちろん君に対し
ても憎しみがある



だから、ちよつと
面白いものを
作ってみたよ

杏…、真！

さすが明智君ね
ジョーカーを捕まえ
てしまうなんて

もう君がリーダー
やっっちゃえば？

おい、明智
スマホ見せる

仲間
たる

双葉もうそのフリ
いらさないだろ

悪趣味だ

うん、そうだね
僕もそう思うよ
そして、今更だろ？

それに君はこうでもし
ないと堪えてくれない
だろうと思っ

どうかかな？
僕の仲間は

ちよつと変えてはいるけど
短期間でも側にいたからね
かなりそっくりにできて
いると思うよ

君らだって
考えたこと
あるだろ

ここでは
誰になんだって
出来る

確かに、これは色々と
遊べそうだよ

明智！
よせ！

お前が一番憎いの
は俺だろう？

お前は他の仲間に
手を出すな

仲間？
こんなものが？

こんな歪んだものが
仲間に見えるのかい？

それとも彼女に
思い入れでも
あるのかな？


こんな俺の都合で
どうとでも歪む人形……
君だってパレスで認知
存在の相手はスルーして
きただろ？

そして君もだ
君は俺の認知上の存在に
すぎないんだよ

君がパレスで時には無視し
時には倒してきたそれが
今の君そのものだ


永遠に俺の認知の
枠の中……
お前は彼奴じゃない

例え認知の君であつても
奴と同じその顔で
俺が最も見たい
表情を見せろ



俺の出・自・なん・て・関・係・な・い
俺が俺であることを
知っただけで十分だ

明智、やめろ
これ以上お前が仲間を軽んじる
なら、お前は自分の認知から
仲間に戻れなくなる




仲間なんて思っ
ていないくせに

俺は君らにとって
裏切り者だろ

ここにきてまで俺の心配かよ
——どうしてなんだ？

ここでは誰もが俺の
思うように歪められるのに

どうしてこいつは
歪まない？



君、本当に俺の
認知上の存在なのか？

いや、もうそんなこと
どうでもいいか

ねえジョーカー
もし君が僕を仲間
にしてくれるなら

どんな僕だって
受け入れられる
のか？

罪のある人も
罪のない人も言われるまま
自分の為、奴等の為に殺して
君も殺して……
騙して陥れて世間を欺き
後は虚偽と虚栄と社会的な
死が待ってるだけだ

復讐だけで生きてきた
家族も仲間もない
そんな人間を
……受け入れられるか

人殺しと一緒に
いてくれるのか？

僕は君の目が
嫌いなんだけど

僕はね、卑怯な大人の世界で
生き延び続けるために
そりゃあ色々な事をしてきた
させられた
手を汚すだけでは
足りなかった

でも、何故かな
僕を見るその目は
いやじゃない

なあ、ジョーカー

君も汚れるよ

—そして、壊れちまえ

君は僕の思う通りに
ならないと思っただけ
ハハッこれはなかなか
楽しいな

ああ、君のそんな
顔が見たかったんだ

君は女性にモテる
ようだけど
さすがにこっちは
初めてかな

君の中
熱いね

この世界は便利だね
これ、催淫剤入り
してあるんだ

初めてでも受け入れ
られるくらいの強さ
にはしてあるよ

…ああ、この世界って
本当に都合がいい

ほら、もう解れてきた
君って才能あるのかな？

ふふ、そんなに睨まないで
褒め言葉だと受け取ってよ
だって痛いのは嫌だろ

……



……へえ
考え事かい？

随分と余裕
じゃないか



こんな……
無意味だッ

随分と事務的で
それに手慣れたる



明智……やめッ
お前だって
したくな……

俺は適当に
物たせるから気に
しないでいいよ



じゃあ、君が俺に
赦してやめて欲しいと
媚び諂ったら考え
なくもないよ

明智！

君にこんなに名前を
呼んでもらえるなんてね
さあ、どうする？
俺はどちらでもいい
けど？



ねえ、君

例えば君はこんな
ことをした人間を
『改心』させたとして
自発的でないそれに
自らが受けた暴行を
本当に許せるのかな



明智！
本気か!?



強制的な『改心』で
心の傷は晴れるのか？



—教えてよ

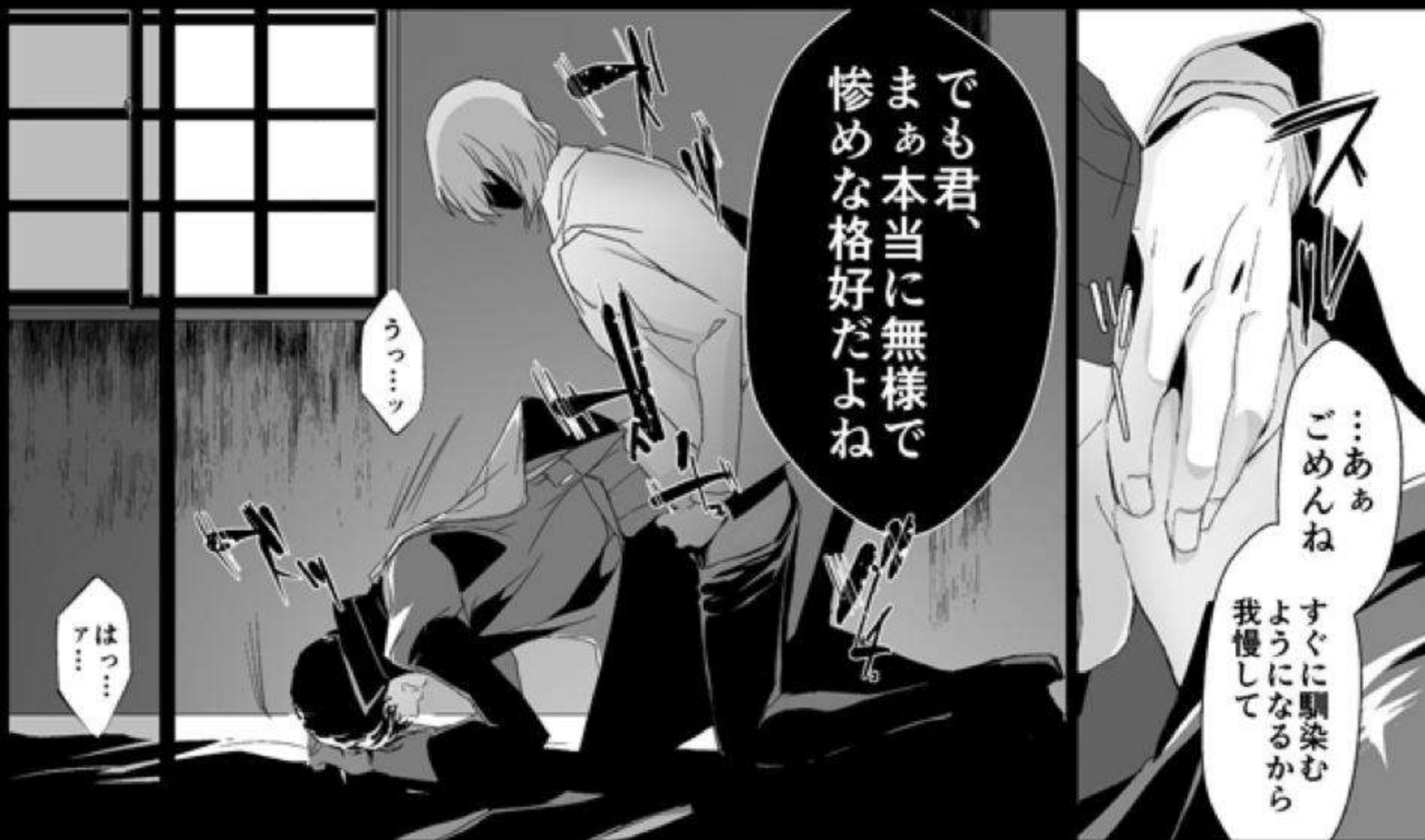


締めんなよ
痛えだろ

クソ面倒くせえ

…あつ

あけつ
明…智…



でも君、
まあ本当に無様で
惨めな格好だよな

…ああ
ごめんね

すぐに馴染む
ようになるから
我慢して

う…

アは…

—もう
俺には何もない

今が死ぬ間際の泡沫の
夢だというなら、何故
こんな夢をみているんだ

こいつは外見も中身も
酷く綺麗に思えた
それが酷く苛立たしかったし

また外面だけの
自分が酷く醜く思えた
自分が…酷く滑稽に思えた

俺はお前とは違う
独りで生き抜いてきた

周りを道化と思って
見ていた世界で

それがお前にない
俺の強さとプライドだ

ジョーカー？

…独りは、
寂しくないか？

自分こそが愚かな
道化だったんだと

最初にお前が
俺に聞いたこと
だけと…

仲間なんて一緒に
いたら自然となっ
てるものだから

お前が望むのなら
共にいる理由は
それで十分だ

けど一回殴らせろ
こんなキツイもの
だと思わなかった…

腹が気持ち悪いし
あとヒリヒリする

身体鍛えていても
痛いんだな…

何それ…

—馬鹿みたいだ

殴られるのは
遠慮したいな

明智…
待っ

—君さ

欲しいと
思ってしまった

俺のものに
なれよ

——20XX年12月某日
シドウ・パレスで獅童正義を倒し、
あとは『改心』を待つだけとなっていた

おい、なんだよ
こりやあ
ルブランが……



coffee&curry
Leblanc

年の瀬のクリスマス前の
そんな時期、それに気づくべき
だったかは今もわからない

ルブランが劇場に
なっちまってる…
オペラ座





クロウってさ
白いのにかラス
なんだよな

寧ろ
鳩っぽい
白いやつ。

鳩?!

in Hood

……なあ
ジョーカー

なんで生き
返らないんだよ

多分…心を盗まれるっていうのは
こういうことをいうんだらうか

The hantom of the Opera

12/18 発行です。

おもしろいかな

11/20

トーンなしの作成中の原稿なので
テクスチャでごまかしてすみません(><)
実際の本のは白上質です

完成しましたらトーンありサンプルと
差し替え予定です

12/18 ファントムマスカレード 発行予定
です。

よろしくおねがいします。

